

報道関係者各位

2022年5月9日  
株式会社アマナ

## 『IMA』Vol.37「特集：自然と環境をめぐる写真家の声」刊行！

～自然と環境をめぐる作品を制作する写真家たちをフィーチャー～

コミュニケーション変革をクリエイティブで実現する株式会社アマナ（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 グループ CEO 進藤博信、以下「アマナ」）は、この度、アート写真雑誌『IMA』vol.37（2022年春夏号）「特集：自然と環境をめぐる写真家の声」を刊行しました。



環境問題は待ったなしといわれて久しい。その緊急性は先進国、開発途上国を問わず、我々人類は、地球というグラウンドから退場のレッドカードを突きつけられる可能性が高まっています。この現状を変えようと、すでにアクションを始めている写真家たちは少なくありません。どんなに言葉を尽くしても伝わらないことを、一枚の写真が雄弁に語ることもあることを知っているからです。

本誌では、リサーチを行い、自然現象を写真によってとらえようと試みているテリ・ワイフェンバック、プラスチックごみがもたらす海洋汚染問題を、独自のアプローチで切り取るマンディ・バーカーなど8組の作品に注目しています。さらに、写真家たちによる地域密着型プロジェクトや、写真賞「プリピクテ」が目指すサステナビリティを紹介。後半では、現在、東京・京橋のアーティゾン美術館で「写真と絵画——セザンヌより 柴田敏雄と鈴木理策」展を開催中の両氏の対談や、16年ぶりの大規模個展を開催するゲルハルト・リヒターを、東京国立近代美術館主任研究員・梶田倫広の視座でひもときます。

いま地球規模での課題となっている環境について、写真家たちは何を感じ、表現しているのでしょうか。アートは温暖化を阻止することも、海のゴミを除去することもできません。それでも人の意識を変え、行動させる力を備えていることを、誌面で紹介する写真から感じてください。

## ▼目次より

### 特集：自然と環境をめぐる写真家の声

テリ・ワイフェンバック／クリスティーナ・デ・ミデル & ブルーノ・モライス／ハシム・シャケリ／マンディ・バーカー／マリア・グルズデヴァ／マーク・ドルフ／カトリン・コーニング／石塚 元太 良

「クリスティーナ・デ・ミデル & ブルーノ・モライス アフリカを舞台に、現代社会の過剰さを批評的に写し出す」インタビュー・文=IMA

「マンディ・バーカー 海を救うためのメッセージ」  
文=マーク・フーステル

「私たちの地球、私たち自身のこと」  
文=ジョアナ・クレスウェル

「溶けゆく氷のグラデーション——人新世における写真表現」  
文=黒沢 聖覇

「地域密着型プロジェクトを通して考える、エコロジカルな写真の未来」  
メリデル・ルベンスタイン／ヤン・グロス、アルギーネ・エスカンドン／チャーリー・エングマン／ハンナ・フレッチャー

「写真賞「プリピクテ」が目指すサステナビリティ イザベル・ヴォン・リッベントロップ インタビュー」  
インタビュー・文=小高 美穂  
過去の受賞作を通して振り返るプリピクテの変遷  
ベノー・アキン／ナダフ・カンダー／ミッチ・エプスタイン／ルック・ドラエ／ミヒャエル・シュミット／ヴァレリー・ベラン／リチャード・モス／ジョアナ・ショウマリ／サリー・マン

「私たちが難破船で失ったもの——東南アジアの作家たちによる多角的な自然の考察」  
文=コン・イェン・リン  
チョウ・アンド・リン／ロバート・ザオ・レンフィ／ソン・ニアン・アン／ミティ・ルアンクリタヤー／アンキ・プルバンドノ／ワウィ・ナバローザ／シュエ・ウィツ・モン

「誰も見たことのないカリフォルニアの風景」

文=レスリー・A・マーティン

カロリーナ・カーリック／メルセデス・ドラーム／タラ・クラジュナック／ディオヌヌ・リー／アス  
ベン・メイズ

## その他の企画

「写真と絵画——セザンヌより 柴田敏雄と鈴木理策 アーティゾン美術館ジャム・セッションに寄  
せて 対談 柴田敏雄×鈴木理策 写真と絵画の往還、始まりとしてのセザンヌ」

文=若山 満大

「ゲルハルト・リヒター 写真とは何か？ 絵画とは何か？ 榎田倫広インタビュー」  
インタビュー・文=IMA

Post-Painting 藤原聡志

「KYOTOGRAPHIE 2022

10/10 Celebrating Contemporary Japanese Women

Photographers Supported by KERING'S WOMEN IN MOTION

いま、女性写真家たちの視線の先にあるもの」

清水 はるみ／岩根 愛／岡部 桃／細倉 真弓／稲岡 亜里子／地蔵 ゆかり／林 典子／鈴木 麻弓／殿村 任  
香／吉田 多麻希

IMA next “OPEN CALL” GRAND PRIX 余宮飛翔

---

『IMA』 vol.37 「特集：自然と写真家をめぐる写真家の声」

2022年4月29日発売／販売価格：3,300円＋税／204頁／サイズ：297×225mm／重量：900g／制  
作年：2022

Jp: [https://imaonline.jp/imaproject/ima\\_magazine/vol37/](https://imaonline.jp/imaproject/ima_magazine/vol37/)

En: <https://imaonline.jp/en/imamagazine/vol37.html>

## 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アマナ | Communication Design Room／広報・PR 担当：武内、高橋

TEL：03-3740-3500（武内：090-7819-4897、高橋：070-3892-9259） MAIL：[pr@amana.jp](mailto:pr@amana.jp)

## 株式会社アマナ 会社概要

代表者 : 代表取締役社長 兼 グループ CEO 進藤博信  
所在地 : 東京都品川区東品川 2-2-43  
設立 : 1979 年 4 月  
資本金 : 100 百万円  
証券コード : 東証グロース市場 2402  
売上高 : (連結) 17,748 百万円 ※2021 年 12 月期実績  
従業員数 : (連結) 933 名 ※2022 年 1 月 1 日現在  
事業内容 : ビジュアルコミュニケーション事業 (コミュニケーション領域における戦略・企画立案、ブランドデザイン&アクティベーション、インナーコミュニケーション、コンテンツマーケティング、コンテンツ制作・編集、プロトタイピング、ムービー/グラフィック制作、WEB制作、その他各種プロモーション施策の立案など)  
URL : <https://amana.jp/>